

# 令和4年度岩倉市行政評価委員会 行政評価結果報告書

令和4年度に開催した岩倉市行政評価委員会において、令和3年度実施施策の一部の評価を行った。

委員会には、施策担当課長が出席し、施策や取組の内容、指標の実績、分析状況を説明、質疑を踏まえて、委員全員が評価し、本委員会としての評価を取りまとめたものである。その結果の概要について報告する。

## 1. 総括

令和4年度は、新たな評価制度での本委員会による初めての評価であり、手探りで進めた状況ではあったが、概ね順調に進めることができた。

評価は、取組内容と成果指標のそれぞれの達成度を組み合わせたものとしており、全体として、取組内容はある程度の取組ができているものの、成果指標の達成度の影響を受け、C評価の「順調とまでは言えず、取組内容に改善・努力が必要」の割合が高くなったものである。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた施策が多く、思うような取組ができない状況であったことも考慮する必要がある。

今後に向けては、単位施策ごとの取組内容等について第5次岩倉市総合計画基本施策評価シートに本委員会からの評価やコメントを付したため、各担当課においては、本委員会での評価結果、委員からの質問や意見を踏まえて、記載内容や取組内容の改善に努め、施策を推進してもらいたい。

## 2. 評価対象施策

毎年概ね半分の施策について評価する。今年度は、岩倉市第5次総合計画基本目標のうち、第1章、第2章、第5章の一部（14基本施策、36単位施策）を評価対象とし、評価を行った。

## 3. 評価結果

単位施策36施策のうち、「A 施策がめざす将来の姿に向け、順調に進んでいる」が1施策（構成比2.8%）、「B 施策がめざす将来の姿に向け、概ね順調に進んでいる」が16施策（同44.4%）、「C 順調とまでは言えず、取組内容に改善・努力が必要」が19施策（同52.8%）となった（次表参照）。

		評価結果					計
		A	B	C	D	E	
令和3 ・ 4 年度	R3 単位施策数	1	16	19	0	0	36
	R4 単位施策数						
	計	1	16	19	0	0	36
	構成比	2.8%	44.4%	52.8%	0.0%	0.0%	100.0%

A…施策がめざす将来の姿に向け、順調に進んでいる

B…施策がめざす将来の姿に向け、概ね順調に進んでいる

C…順調とまでは言えず、取組内容に改善・努力が必要

D…取組に一層の努力が必要又は取組及び指標の見直しが必要

E…取組ができておらず、単位・個別施策の見直しの検討も必要

※構成比は小数点第2位を四捨五入

※単位施策ごとの評価結果は「令和4年度行政評価結果（令和3年度実施施策）」のとおり

#### 4. 実施日時

開催日時	会場
令和4年10月11日（火）午前9時から	市役所7階 大会議室
令和4年10月25日（火）午前9時から	
令和4年11月11日（金）午前9時から	

#### 5. 岩倉市行政評価委員会委員名簿

	氏名	選出区分
委員長	千頭 聡	識見を有する者
副委員長	小松 尚	
委員	川中 保	企業の代表者 労働組合の代表者 市民活動団体の 代表者 市民の代表者
	宇佐美 隆久	
	松浦 賢司	
	村上 貴司	
	三輪 紀光	
	水野 孝司	
	吉田 朋恵	
	清水 百合	